

孫の世話 頼れるおじいちゃんに

## 「ソフリエ」指南書

孫の世話は、おじいちゃんに任せて。団塊世代の男性らに、ワイン専門家のソムリエならぬ孫育て専門家のソフリエを自指してもらおうと、男女共同参画などに取り組むNPO法人「エガリテ大手前」（東京）が祖父向けの子育て指南書を作成、地方自治体などへの提供を始めた。

## 東京のNPO 団塊世代の力期待

その名も「ソフリエ・ハン」に、頼れる祖父の証しである「ドブック」。2月には、北九州市がハンドブックを使った講習を開催。2日間の日程を

「ソフリエ・ハン」の講習会

に、頼れる祖父の証しである「ドブック」の称号を授与した。ハンドブックは、仕事に追

いた男性らに向け、ミルクの飲ませ方やおむつ交換など子育てのポイントを初歩から解説。離乳食を始める時期など、団塊世代と祖父母世代との間で



対立しやすい育児法をめぐる世代間ギャップについても、対処法とともに紹介している。

子育て世帯が総元近くに住む「近居」に対し自治体が助成するなど、孫育てへの関心は高まっている。ただエガリテ大手前の古久保俊嗣代表は「世代間ギャップのストレスなど、孫育ての負担は祖母に集中しがち」と指摘。「定年を迎え、孫育てに参加したい」と思いながらあゆまゆまとしている団塊世代の男性たちの潜在的な力を引き出したい」とハンドブックの狙いを話している。

1冊600円で、ネット購入が可能。注文は、古久保代表、電子メールアドレスはukubo1978@mercury.ne.jp